

※このリリースは本社にて発表された内容の抄訳となります。

2017 年 4 月 6 日

PayPal Pte. Ltd. 東京支店

ペイパルと Visa、提携を拡大

アジア太平洋地域におけるデジタル決済の拡大を目指します

ペイパルと Visa は、米国におけるパートナーシップをアジア太平洋地域にも拡大することを発表しました。このパートナーシップの拡大により、アジア太平洋地域のマーケットにおいて、ユーザーとマーチャントのための安全で信頼性の高い便利なデジタル及びモバイル決済の普及を加速する目的を軸に協業してまいります。

このパートナーシップにより、アジア太平洋地域における Visa の発行会社はカードホルダーに対して、ペイパルでオンライン決済できる加盟店であればどこでも簡単にチェックアウトすることが可能になります。さらに、Visa の非接触決済（Visa payWave）を利用可能な小売店舗でもペイパル支払いが可能となります。

これは、2016 年 7 月に発表された米国でのペイパルと Visa の戦略的パートナーシップの適用エリア拡大の位置付けとなります。

提携には次のものが含まれます：

- **顧客の選択拡大**：ペイパルと Visa は、ペイパルでの支払いができる小売店舗にて、より簡単に Visa カードで決済する環境を提供します。
- **デジタルコラボレーション**：ペイパルは、デジタル決済の普及を更に強化するため、Visa Digital Enablement Program (VDEP) のプログラムのメンバーシップを拡大します。VDEP は Visa のパートナーにトークナイゼーション技術へのアクセスを提供し、モバイル機器やコネクテッド・デバイスを利用した決済を実現します。これにより、Visa の非接触決済（Visa payWave）を利用可能な小売店舗でもペイパル支払いが可能となります。

- **新興市場向け決済サービスの拡大**：ペイパルと Visa はアジア太平洋地域の新興市場における電子決済の利用拡大を目指します。
- **簡単かつ素早い決済**：Visa は、ペイパルの顧客が受け取った資金をリアルタイムで別の Visa アカウントに移動できるように、Visa Direct（Visa アカウント間での送金ソリューション）を利用したオプションも提供します。

ペイパルアジア太平洋地域シニア・バイス・プレジデントのローハン・マハデバンは次のように述べています。「アジア太平洋地域における Visa とのパートナーシップ契約を拡大したことを大変嬉しく思います。今回のパートナーシップにより、2016 年の提携がペイパル、Visa、および米国内の数 100 万のマーチャントやユーザーにとって適切なものであったことを証明しています。ペイパルは Visa との提携を通じ、アジア太平洋地域のオンラインサイト、アプリ、小売店舗において、より多くの支払いオプションとより良いユーザーエクスペリエンスを提供してまいります。」

Visa アジア太平洋地域担当リージョナル プレジデントであるクリス・クラークは次のように述べています。「Visa とペイパルは、エコシステム全体に最高の決済サービスを提供するため提携をしました。Visa とペイパルは、新興市場における電子決済の利用拡大、先進市場でのよりシームレスな支払い方法の普及推進を目指し、アジア太平洋地域で新しいコマースエクスペリエンスを提供してまいります。」

■ペイパルについて

ペイパルは 1998 年に設立以来、お金のやりとりをもっと自由に、もっと安全にすることを目指し、一貫してデジタル決済のイノベーションに努めてきた米シリコンバレーのフィンテックカンパニーです。ペイパルは、消費者に対して安心・便利なネット、リアルそしてモバイルでのショッピングや個人間送金（※1）を実現するデジタルウォレットサービスを提供する一方、ビジネスに対してはシンプルかつ低コストな決済ソリューションから、越境 EC・訪日観光 EC、モバイル・アプリ、シェアリングエコノミー（C2C スキーム）、または次世代ショッピング&デジタルコマースまで対応できる幅広いプロダクトやサービスを提供しています。現在では 200 以上の国と地域で、100 通貨以上での決済、56 通貨で銀行口座への入金（※2）、25 通貨（※3）での支払いの受け取りが可能なネット決済のグローバルスタンダードとして、1 億 9,700 万人が世界中でペイパルを利用しています。ペイパルは世界をリードするオープンデジタル決済プラットフォームとして、昨年約 61 億件の取引を決済し、うち 20 億件はモバイル決済でした。

ペイパルに関する詳細は about.paypal-corp.com をご参照ください。

また PYPL financial information については investor.paypal-corp.com をご参照ください。

ペイパルの日本語サイトは www.paypal.jp となります。

- (※1) 日本では個人間送金および個人の銀行口座からの支払いには対応していません。
- (※2) 日本では銀行への引き出しは、円のみです
- (※3) 日本では 22 の通貨に対応しています。